

採択事例 8

(平成22年度)

補助種別

木造化



プロジェクト名

ツーバイフォー木造耐火構造による 3階建て特別養護老人ホーム

提案者(事業者)

社会福祉法人善心会 理事長：前田隆史

設計者

有限会社吉高総合設計コンサルタント

施工者

三井ホーム株式会社

建設地

香川県仲多度郡多度津町北鴨2丁目110-1

竣工済につき
簡略版としています

竣工済

提案の
概要



A. プロジェクト全体の概要

- 大規模な耐火木造3階建て福祉施設の建築。

B. 提案する木造化・木質化の取り組み内容

- ツーバイフォー木造耐火構造による大規模3階建て特別養護老人ホームの実現。
- 国産材の利用。
- I型複合梁による耐火構造床の採用。

C. 提案のアピールポイント

- 本計画は、時代の要請でもある大規模な老人福祉施設を木造で建築し、工事中から完成後も一般に公開することで、木造建築物の可能性を世の中に示し、その普及啓発に大いに貢献できる計画であると考える。



竣工した外観

評価の
ポイント



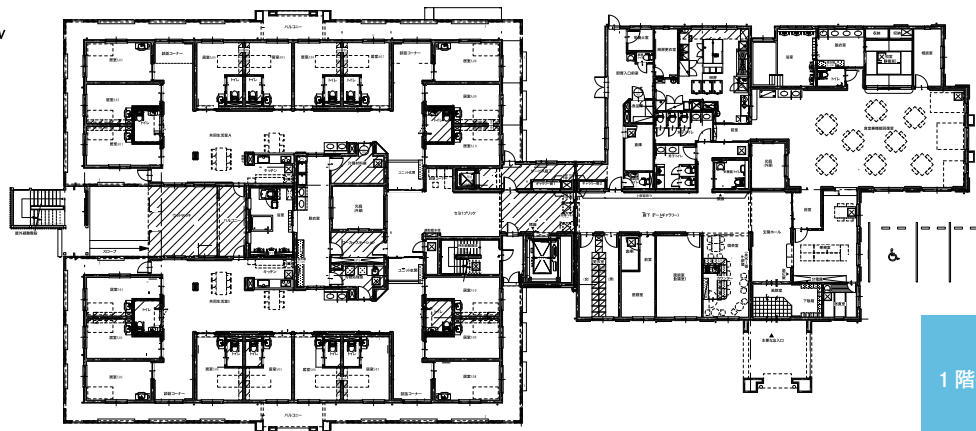
ツーバイフォー工法による耐火構造3階建ての大規模な特別養護老人ホーム。I型複合梁による耐火構造床の採用のほか、スタッド(縦枠)に国産材(集成材)を利用することとしており、ツーバイフォー工法への国産材利用のモデルとなることも期待される。

このプロジェクトの
先端性
先進性

このプロジェクトの
波及性
普及性

- ツーバイフォーの耐火建築とすることにより、特別養護老人ホームの木造化の普及・啓発に資する。
- 湿式外壁による耐火構造外壁ファイアーブロックウォール工法を採用。
- I型複合梁による耐火構造床を採用。
- 構造躯体に高耐久性仕様を採用し、大規模な木造建築のメンテナンス負荷の低減を提案する。

- ツーバイフォーの耐火建築とすることにより、木造による特別養護老人ホームの実例として広く社会にアピール。
- 木造建築ならではの多彩でぬくもりのある都市景観を形成することで、“木のいえ”、“木のまち”の良さを伝える。
- 本プロジェクトを、国産材を利用したツーバイフォーによる高齢者施設のプロトタイプ化する。
- 透水アスファルト舗装などによる環境負荷軽減。
- 四国の地域産業に適した仕様。



1階平面図

プロジェクト
データ



提案者(事業者・建築主)、設計者・施工者、建設地は
扉頁参照

建物名称：特別養護老人ホームかざみ鳥

主要用途：特別養護老人ホーム

主要構造：■木造 (□軸組構法 ■枠組壁工法 □丸太組構法 □その他) □鉄骨造 □鉄筋コンクリート造 □鉄骨鉄筋コンクリート造 □その他

防火地域等の区分：□防火地域 □準防火地域 □法22条区域 ■その他の区域

耐火建築物等の要件：■耐火建築物 □準耐火建築物 (60分耐火) □準耐火建築物 (45分耐火) □その他の建築物

敷地面積：3,597.47㎡

建築面積：1,593.51㎡

延べ面積：2,978.52㎡

軒 高：8.94m

最高の高さ：11.44m

階 数：地上3階

事業期間：平成22年度～23年度

補助対象事業費：565,710千円 (うち補助対象部分の掛かり増し工事費：73,710千円)

補助金額：49,140千円

事業の実施体制

提案者：社会福祉法人 善心会 理事長 前田隆史

設計・監理業務委託 建築設計事務所
(有) 吉高総合設計コンサルタント

予定協力設計事務所
構造計算 (有) るふと

工事請負 建設事業者
三井ホーム(株)

予定協力施工店 三機工業(株)



事業スケジュール

平成22年			平成23年									
10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 施工期間 </div>												
着工											竣工	



東側から見る完成した建物の全景



南側の外観



西側の外観



完成見学会の様子



セミナー開催風景



デイサービスセンターの室内



特別養護老人ホームの廊下



特別養護老人ホームの食堂



特別養護老人ホームの浴室



特別養護老人ホームの居室

ツバイフォー木造耐火構造による3階建て特別養護老人ホーム-4